

ツバル国における太陽光発電プロジェクトの概要

ツバル国と首都フナフチの位置

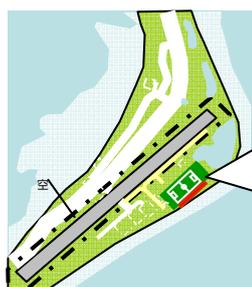
国名：ツバル (Tuvalu)
 人口：約9,600人 (約1700世帯)
 首都：フナフチ (人口約4,300人)
 総面積：約26km²



首都フナフチのある
 フォンガファレ島は、
 縦12km、幅は数十m
 から数百mで、南北に
 帯のように長い。



太陽光発電設備の設置場所



【観客席屋根上】



首都フナフチにある国内唯一のサッカー場内の観客席屋根上に設置
 (一部は観客席横に設置)

ツバル太陽光プロジェクト概要

【概要】

- ・ e 8 の発展途上国支援プロジェクトとして、当社が主体となり、太陽光発電設備の建設と、運転およびメンテナンスの技術支援を実施。また竣工をもって、ツバル電力公社に設備を移管し、当該設備のモニタリングと運転支援を行うもの。

e 8 : 世界電力首脳有志の会議。地球温暖化防止を中心に、電気事業に関するグローバルな課題について検討・協力するため、1992年4月にG7加盟国の主要な電力会社(当時5カ国7社)が集まりe7を創設。2006年5月にe8となり、現在イギリスを除くG8加盟国の電力会社(7カ国9社)で構成。今回のプロジェクトでも、設備維持管理面の技術支援に関しては、e8メンバーの東京電力と連携して実施。

【設備容量】

40kW (年間発電量 約5万6千kWh)

【設置効果】

- ・ 約50t-CO₂/年のCO₂削減
- ・ ツバル国における新エネルギー導入率(消費電力量比)がゼロから1.2%に

(参考)

現在、ツバル国内の電力はツバル電力公社がディーゼル発電により供給

消費電力量：年間約480万kWh (うち一般家庭向け 約180万kWh)